

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 12 月 7 日作成)

小委員会名	電磁環境教育小委員会		主 査 名：吉野 涼二 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (電磁環境運営委員会)		委員長名：岩田 利枝 主 査 名：川瀬 隆治
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	建築電磁環境技術の教育普及を目的とした各種活動(講義、教科書作成等)の実施 ・2016 年度：講義・講演の実施、教科書ダイジェスト版の作成、学生用 3 コマ PPT の作成 ・2017 年度：講義・講演の実施、教科書の作成、分野別講義資料の作成 ・2018 年度：講義・講演の実施、教科書の作成、分野別講義資料の作成		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	吉野涼二 (環境調査事務所)、志田浩義 (トーキン EMC エンジニアリング)、廣里成隆 (竹中工務店)、安藤一宏 (鹿島環境サービス)、加藤崇 (大成建設)、三枝健二 (日本大学)、安岡正人 (東京大学名誉教授)		
設置 WG (WG 名：目的)	無		
2017 年度予算	5,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s33/	

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	無
講習会	無
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	無
大会研究集会	無
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	無
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 講義、講演の実施：日大(理工、生産工、工学部)、名工大、岐阜大、岡山大にて実施 2. 教科書の作成：教科書の出版方針について検討中、教科書目次案作成 3. 分野別講義用 PPT の作成：適宜更新中
委員会活動の問題点 ・課題	1. 教科書作成、出版の方針決定、スケジュールの確定と執筆の推進 2. 分野別講義用 PPT の更新

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

* 表中の「(書名)」等の赤字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。

- * 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。
- * 中間年度には中間評価を、最終年度には最終評価としての自己評価を記入すること。

環境工学委員会用 自己評価欄

2017 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価) 最終年度評価)

総合評価 (4 段階評価)	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 30px; height: 30px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">A</div> <div>B</div> <div>C</div> <div>D</div> </div>
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	<p>当委員会の主たる目標である「建築 EMC 技術に関する講義・講演の実施」、「建築 EMC 技術に関する教科書の作成(執筆活動の推進)」、「分野別講義資料の作成」に関してそれぞれの進捗を得ることが出来た。</p> <p>最終年度に向けて、各成果の取り纏めを含めて委員会活動を引き続き推進したい。</p>

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価(シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など)に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。